

留学だより Vol. 1

こんにちは。YFUというエージェントでドイツのミュンヘンに留学中の松木です。ドイツに到着して早くも3週間近くたち、ドイツでの暮らしに慣れてきました。留学だよりではドイツでの生活やドイツ文化を紹介したいと思います。

◎ホストファミリーと会うまで

成田空港から夜11時にフィンランドのヘルシンキ行きの飛行機に乗りました。ドイツへの直行便ではなくヘルシンキでトランジットをして、ドイツのハンブルクに到着しました。空港でチリやスロベニアなど他国からのYFUドイツ派遣生に会い、そこからハンブルク郊外にあるホステルのようなところに移動し、4日間の研修を受けました。日本からの派遣生20人程とそれに加えてタイと韓国からの派遣生と同じ場所に宿泊しました。研修といってもドイツ語の勉強をするわけではなく、ドイツの文化や電車の乗り方、留学中に気をつけることなど、留学を充実させるための授業を受けました。研修中はまだ修学旅行気分でした。この研修を日本やタイに留学したドイツ人の10~20代の人たちが運営してくれていることに驚きました。

楽しい研修生活を終え、ハンブルク駅からミュンヘンに電車で移動しました。ICUという日本でいう新幹線のような列車に乗り、なんと5時間かけてミュンヘンに到着しました。ドイツの電車のクオリティが低さは社会問題になっており、電車が遅れるのは当たり前でホームが変わることもよくあるそうです。僕が乗った電車は、途中で問題が起きたようで1時間ほど遅れて到着しました。

駅ではホストファミリーが名前と国旗が描かれたカードを持って待っていて、感動したとともに留学が始まったことをようやく実感しました。



成田→ヘルシンキ



ハンブルク郊外



宿泊施設



ハンブルク駅

◎ホストファミリー

ホストファミリーはホストマザー、ホストファザー、ホストシスター、ホストブラザーの4人家族です。しかし、ホストシスターはカナダに留学するので、2日しか会っていません。ホストファザーはフランス出身で、ホストマザーはチューリゲン出身です。なので、一般的な南ドイツの家庭ではなく、たまにフランス語で話していたり、食事也多文化的であったりととても楽しいです。ホストファミリーは皆おしゃべりで、さらにマンガやジブリ、日本食などの日本文化が好きなので、会話がはずみます。魔女の宅急便をドイツ語サブタイトルで見ました。ホストファザーは基本的にビーガンで、ご飯も基本的にビーガンメニューの食事ですが、チーズはよく食べたり、外出した時は肉を食べたりします。スポーツやハイキング、漫画など趣味もあり、ホストシスターとは奇跡的に生年月日が同じで、充実した生活を送っています。

◎München

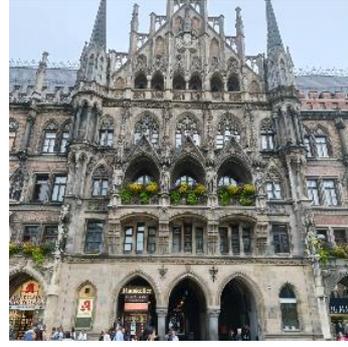
ミュンヘンはとても美しい街です。古くからバイエルンの中心として栄えているので美しい建築物がたくさんあります。バイエルンはドイツの中でも特殊な方で、バイエルン州を自由バイエルン国と呼ぶ人もいます。たまにババリッシュという強い訛りで話す人と会話することがあるのですが、ホストファミリーでも聞き取れないことがあります。家の近くを川が流れていて、川で泳いだり、プールに行ってお遊んだりしています。下にミュンヘンの観光スポットの写真を載せました。



平和の天使像



川でサーフィンをしている人



市庁舎



湖

◎スイス旅行

ホストファミリーとスイスのテナーというところに行き、一週間の Urlaub（休暇）を過ごしました。気温はミュンヘンとあまり変わりませんが、アルプスの雄大な景色と大自然を堪能することができました。テナーは小さい村で、多くの人が牛や羊などの家畜を育てていて、牛乳やチーズ、ソーセージなどを作っています。僕が宿泊した場所の隣には子牛、うさぎ、にわとり、ねこがいました。



顔に見える森

7日間のスイス滞在中にはアウトドアアクティビティーをたくさんしました。テナーからはすぐにハイキングに行くことができます。村から少し上ると牛が放牧されていました。首に大きな鈴をつけていて、ハイキングをしているとチリンチリンと鈴の音が聞こえてきます。3回ハイキングに行き、そのうち一回は Piz Fess というすこし遠く標高の高い山に挑戦しました。ハイキング中はどこを見ても絶景です。空を遮るものもなく、人もいないので自然を独り占めしているような気分です。

帰りの道中でハイジドルフというハイジが住んでいた村に立ち寄りました。非常にきれいな村で、博物館に行くことはできなかったのですが、ハイジの世界を感じることができました。



ライン川の源流



Piz Fess



教会



ハイジドルフ

◎ドイツで驚いたこと

①窓が2方向に開く

ドイツについて研修中に気づいたのですが、ドイツは窓の構造が日本と違います。日本では基本的に窓は横にスライドしてあけますよね。しかしドイツでは窓は二方向に開きます。最初体験した時は窓を壊したのかと思ってあせりましたが、季節や天気によって縦に開けるか、横に開けるか選べるので便利です。ぜひ日本でも導入してほしいです。



横



縦

②プレッツェルの食べ方

ドイツ料理でビールとヴルスト（ソーセージ）の次に有名なのではないでしょうか？プレッツェルは他にはない独特な形をしていて、ちょうどよい塩味がありとてもおいしいです。しかしプレッツェルのネイティブな食べ方はあまり知られていないと思います。

〈食べ方〉 1.プレッツェルを横に半分に切ります 2.バターを塗り元の形に戻します。



同じようにドイツでは Brötchen という小さいパンは横半分にしてジャムなどを塗って食べます。

◎今月のまとめ

留学1か月目なので、ドイツに来てから何もかもが新鮮で、驚くことばかりです。さらに、スイスにも行ったので、中身の濃い1か月になりました。留学だよりではすべては書けないですが、今後の留学だよりのネタに残しておこうと思います。ちょうどこの留学だよりを書いている時に学校が始まりました。授業はもちろん全てドイツ語で、全然授業の内容の理解が追いつきません!! 基本的にドイツの人は英語がペラペラなのですが、できるだけドイツ語で話すように努力しています。来月は学校とミュンヘン名物のオクトーバーフェストについて書く予定です。 16期松木